科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER63 1T22 English Reading			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 好井　千代		
群	外国語科目群	分野(分類)			使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・前期	曜時限	火1	配当学年	１回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

この授業は、『東京大学教養英語読本Ｉ』をテキストに使って、芸術学（独創的な物の見方についての議論）、数学（確率論）、文化論（人類の進化の歴史とリンクした議論）、バイオロジー、発明史の計５つの文系、理系両方にわたる様々な学問領域で書かれた様々なタイプの学術英語をバランスよく精読することを通じて、幅ひろい一般的な学術英語の習得をめざすとともに、様々な分野の先端的な学問内容についても原文の英語で直接触れて学習する。また、テキストの内容について、英語で議論することで、英語による学問的な議論の仕方も学習する。

[到達目標]

上記テキストを精読することで、英語で書かれた文系、理系両方にわたる様々な先端的な学術内容を理解できる読解力を習得する。また、テキスト内容について英語で議論して、テキストで学んだ学術英語を学生自身が実践することで、学術的な議論を英語で遂行し、学術英語で自分自身の意見を発信する運用能力も習得できる。

[授業計画と内容]

第1回
イントロダクション：使用するテキストを概説し、授業の進め方と授業の準備・授業中の発表の方法、成績評価の方法を周知する。

第2～第14回
イントロダクションで説明した方式に従って、授業を進める。テキストのsession 1と2、session 5と6、session 9と10、 session 13と14、session 17と18 の計５つのトピックを抜粋して、精読する（２つのsessionで１つのトピックを構成する）。各々のトピックを読み終わった後で、そのトピックについて英語でコメントを発表、議論する。おおむね毎回１つのsessionを読み終わる予定。

第15回　　試験
第16回　　フィードバック：フィードバック方法は別途連絡します。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

英語リーディング ER63(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER63(2)

[成績評価の方法・観点]

平常点（50点：各トピックについての英語によるコメント及び議論への積極的な参加25点＋精読25点）と期末試験（50点：筆記試験）によって成績評価する。なお、無断欠席４回以上は、期末試験の受験資格を認めない。

[教科書]

東京大学教養学部英語部会［編］『東京大学教養英語読本 I』（東京大学出版会）ISBN:978-4-13-082132-2

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎回、全員が当たる予定であるので、テキストの予習は必須である。また、英語によるコメントの発表、議論の前には、その準備も必要である。

[その他（オフィスアワー等）]

授業中、分らないことについては積極的な質問を期待する。

[主要授業科目（学部・学科名）]